

9条変更はあり得ない！

19周年のつどいで一緒に考えましょう

国際弁護士 西 美友加

憲法9条は、このままでなければならぬと考えています。

「交戦権(国際法上、戦争をする権利)はこれを認めない」の規定は、国が国民に対し「戦争をしない」と約束したものであり、他の国々に対してもその旨約束したものと考えます。だからこそ、戦後約80年、日本は戦争に巻き込まれることがなかったのです。自民党の改憲草案のように同規定を削除することは、あってはならないと考えます。

戦争は核の抑止では回避することができません。どんなに筋肉もりもりでもグサッと刺されれば死ぬんです。一方、筋肉は貧弱でも相手と話合って互いに安心を供与しあい戦争の動機を無くせば、私は刺されることなく生き残ることができます。

外交によってのみ戦争を回避することができるのであり、そのために現行9条は、私たち国民の命、自由、人権を守る唯一無二の大切な規定なのです。変更はあり得ないと考えます。

9条が国民と国際社会に約束したものを、政府が閣議決定で変容させ、政権与党がその削除を推し進めるのは、法の支配の下、許されることではありません。

戦跡めぐりの感想から(2)

◆ しばらくぶりの戦跡めぐりでした。思っていたよりも多くの方の参加があって良かったです。坂戸中学校に植えてある原爆アオギリがずいぶん太く育っておりびっくりでした。

坂戸飛行場跡地に入られたという吉田さんが参加しておられ、覚えておられることを語ってくださり、当時のことをリアルに思うことができました。

子どもの頃、葉莢(やつきょう)を拾ってお金にしていたことを聞いて「ああ、そうだったのか」という思

いです。

だんだんにその当時のことを語れることは少なくなってくるので書いて残していただく活動もしたいものです。

この会で知り得たことを小中学校あたりで語る活動も始められたらどうでしょうか。(元町 新井 竹子)

◆ 一度見学したいと思っていたところ。機会を作ってくださいありがとうございます。

このような事跡を大切に残すようにしたいものです。(柳町 鈴木)

◆ 坂戸飛行場のことは小学校の時に授業で習いましたが、実際にその跡を見たのは、今日が初めてでした。歩いて見て回るというのは、本で読むのとはまた違う気持ちを持ちました。

吉田さんの体験談を聞いて良かったです。

◆ 何年も前に、東松山市に住んでいた方が小学生の頃、坂戸に飛行場があったと学んだ話を聞いて、ずっと具体的なことを知りたいと思っていて、今回参加しました。

想像以上に、当時の跡が残されていて驚きました。いただいた資料も今後何度も読み直したいと思います。日頃見ている風景、通っている道の過去を知る貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。

◆ 数年前に参加した時から、時間の経過を感じさせる場所があったり、何も変わらない場所もあったり。せつかならば小学校の副読本にも載るような取り組みがあれば次代にも残せるんじゃないかなと思いました。

市役所にも近い場所が多く調査もしやすいと思うので、ぜひ市跡として残していただければ、市として取り組んでいただけたらなと思いました。

広報にも載っていましたが、もっと小中学生に参加して貰えるような工夫が必要かなと思いました。

生き証人の吉田さんの話しをもっと聴ける機会

九条の会さかど 19周年のつどい

日時 6月23日(日曜日)13時30分～16時

会場 坂戸駅前集会施設(2階)集会室

講演 9条変更はあり得ない！

「戦争しない」は国民と国際社会への約束

講師 西 美友加さん(国際弁護士)

戦争は核の抑止では回避することができません。話し合って互いに安心を供与しあい戦争の動機を無くせば、生き残ることができます。

外交によってのみ戦争を回避することができるのです。

を楽しみにしています。大山さんの地図作成もぜひ
お願いしたいと思います。参加できて良かったです。

◆ 坂戸の戦跡めぐり、初めて参加させていただきました。
私も一度は見ておきたいと思っておりました。

陸軍と刻まれた標石、弾薬庫（坂戸中学校の体育
用具倉庫）両サイドにありました。また、被爆アオ
ギリ二世、伸び伸びと育っておりました。

筑波大附属坂戸高の中に防火用水桶がしっかり残
っておりました。駐機場のコンクリート（ベトン）、
平和都市宣言。よく通る道でしたが、当時は深く考
えていませんでした。このように残っていて、驚き
と同時に、未永く残しておいてほしいですね。

今日は本当にありがとうございました。私は鶴ヶ
島9条の会ですが、九条の会さかどにも入会させて
いただきます。スタッフの皆様ありがとうございました
申し上げます。（鶴ヶ島市富士見 為我井ノリ子）

◆ 本日17名もの参加があったことに驚いた。しかも
3名以上も初参加の方がいた。

吉田さんの記憶に残る幼少期の薬きょう拾いなど
の体験は生々しく、しかもトーチカなどがあったそ
の場所で話を聞いたことはとても良かった。

次回の開催時もお吉田さんに話をお願いしたいが、
その際は、以下2点をお願いしたい。

1. 吉田さんの話しが後方の参加者にも聞こえるよ
う、次回はハンドマイクを使ってほしい。
2. 後方を歩く参加者が追いつくまで、話し始める
のを待ってほしい。（にっさい花みず木 平瀬
敬久）

【9条バトンリレー(11)】

子ども達の未来を守るために 憲法9条と縄文時代の知恵

千代田 平井ゆかり

憲法9条は、戦争を放棄し平和を守るための大切な
規定です。縄文時代の人々は、自然と調和し、争いを
避けて暮らしていました。彼らは自然界や神々に感謝
し、互いを尊重する生活を送っていました。このよ
うな縄文時代の精神は、八百万の神様を信仰する日本
人の文化と深く結びついています。

現代社会においても、憲法9条の理念や縄文時代の
精神を大切にすることは重要です。争いや戦争ではな
く、互いを思いやり、感謝の気持ちを持ちながら共存
する社会を築くことが求められています。八百万の神
様に守られた縄文時代のように、自然と調和し、互い
を尊重する生活を送ることが、平和な未来を築く鍵に
なると感じています。

子どもたちの優しさも、この平和な社会を支える大
切な要素です。子どもたちは純粋で優しい心を持って
おり、その心が守られ育まれることで、将来の社会も
より豊かなものになると感じています。子どもたちが
争いや不和を避け、互いを思いやることの大切さを学
び、その精神を大人になっても持ち続けることができ
れば、より平和な世界を築くことができます。

私は、憲法9条や縄文時代の精神を大切にしながら、

子どもたちの優しさを守り育てることができる社会を
目指しています。そのためには、教育や環境づくりにも
配慮がとても必要だと感じています。子どもたちが
安心して成長できる環境を整え、争いや不和を生む要
因を取り除くことが重要で、子どもたちが持つ優しさ
と共に、憲法9条の理念や縄文時代の精神を受け継ぎ、
未来を担う子どもたちにより平和な世界を引き継いで
いくことができると感じています。

（次回のバトンは千代田の加藤大貴さんに）

「派閥裏金」告発の立役者

上脇教授のオンライン講演集会 自民党パーティー券・裏金問題の深層

庶民には増税、政治家には裏金・脱税！

【プロフィール】

1958年鹿児島県生まれ。いつまでもなくなる「政
治とカネ」の問題に真正面から挑み、次々と政治家の
刑事告発・提訴を行ない続け100件以上を告発。政治と
カネの問題を追及する第一人者。

講演では、山口泰明元議員、晋現議員親子による坂
戸ガス寄付問題についても話して頂く予定です。

埼玉10区でも重大問題！ 坂戸ガス問題とは？



2021年10月
の衆議院総選
挙直前、坂戸
ガス会長の山
口泰明衆議院
議員が息子・
晋氏の世襲立
候補に当たっ
て、坂戸・鶴
ヶ島・鳩山庁

舎を訪れ、各首長に総額1,500万円の自治体あて寄付目
録を手渡し、首長はチラシや街頭で晋候補を応援した
問題。

市民有志が泰明・晋両氏をさいたま地検に告発した
が、この3月地検は、最終的に「泰明・晋ともに不起
訴」と決定した。

これは、泰明氏不起訴という地検の決定に対して、
この1月に下された検察審査会の「不起訴不当」（再捜
査が必要）議決を僅か2ヵ月余りで覆すもので、極め
て不誠実です。

- 日時 6月1日(土曜日)14時（開場13時30分）
- 会場 松山市民活動センター
- 参加 500円(障害者・付添い・学生無料)
- 連絡 090-8340-8764(栗原)
- 講師 上脇博之さん(神戸学院大学教授)
- 主催 10区市民の会

今後の運営委員会(会員なら誰でも参加できます)

6月22日、7月27日、8月24日(第4土曜日14時～16時)
会場は坂戸市役所に隣接した勤労女性センターロビー。